

北海道大学 DX 博士人材フェローシップ制度の創設

～国立研究開発法人科学技術振興機構「次世代研究者挑戦的研究プログラム」の採択～

【概要】

本学は令和3年度から、既存の学内組織・分野の枠組みを越えて適切に選抜された優秀な博士後期課程学生に対し、生活費相当額（年額180万円）及び研究費（年額40万円のほか、挑戦的・融合的な研究活動に対して別途研究費を支給）の支給やキャリア開発・育成コンテンツの提供等を一体的に推進する、「北海道大学 DX 博士人材フェローシップ制度」を創設します。本制度では、本学の強みを生かした教育により、様々な学問分野を異分野と融合させるために必要となる基本的な要素であるデジタル・トランスフォーメーション（DX）を理解できる人材、データやIT・ICT技術を駆使して課題を抽出・解決し地域の課題解決に貢献できる人材など、「Society 5.0を牽引するDX博士人材」の育成を目指します。

【プロジェクト開始に至った経緯】

本年7月に、国立研究開発法人科学技術振興機構より公募のありました「次世代研究者挑戦的研究プログラム」に、本学が採択されたことに伴い、創設する制度です。

【内容・対象・意義】

本制度の具体的な内容としては、各学年に在籍する一定の要件を満たした博士後期課程（3年制）125名及び博士課程（4年制）23名の合計148名、大学全体で467名の学生に対して上記概要に示す生活費相当額及び研究費を支給するとともに、修了後のキャリアパスを支援します。

この制度により、博士課程又は博士後期課程への進学を躊躇する一因となっている「在学中の経済的不安」や「将来のキャリアパスに対する不安」を払拭するとともに、研究環境の整備を図り、有望な若手研究者の獲得と育成を一層推進します。

また、本制度では、挑戦的・融合的な研究を実践する「場」を提供することで、学生の自由な発想による研究を加速させ、「主体的研究力」を向上させることを目指します。

【開始時期】

令和3年度中から実施します。なお、プログラム概要は以下Webページにも掲載しており、随時情報公開予定です。

<https://gers.high.hokudai.ac.jp/news/jst/>

お問い合わせ先

北海道大学学務部学務企画課 課長 西田政利（にしだまさとし）

T E L 011-706-5248 F A X 011-706-7854 メール daigakuin@academic.hokudai.ac.jp

配信元

北海道大学総務企画部広報課（〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目）

T E L 011-706-2610 F A X 011-706-2092 メール jp-press@general.hokudai.ac.jp